

2021.12.12 (日) - 12.16 (木)

14日(火)は休館日

9:00-17:00

秋田市文化創造館

博覧強記・油谷満夫の



木きの岐また展

木の岐（また）って何だ？



物干しに使っていたのかな？



背中をかくと気持ち良さそう



何かを引っかけて使うのかな？

秋田を代表する蒐集家・油谷満夫によるコレクション展『博覧強記・油谷満夫の木の岐展』を秋田市文化創造館において開催します。

木の岐（また）とは昔から生活の中で使われてきた、木を加工して作られた道具です。木の幹や分かれた枝部分など、自然の造形を用途に合わせて手を加え、生活や作業をより円滑に補助するために活用されてきました。既製品のように同じものはひとつもなく、作成者の創意工夫や手仕事の痕跡に溢れています。身近な道具として見落とされてしまう木の岐に注目し、収集してきた油谷満夫の視線と情熱。そして私たちが忘れてきてしまった自然と寄り添い、紡いできた社会と産業構造。木の岐から生活様式の変化や、先人たちの知恵と工夫を考える展覧会です。

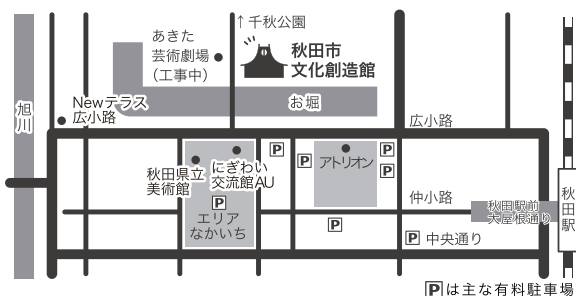


油谷 満夫 あぶらや みちお

昭和9年、秋田県横手市生まれ。県立大曲農学校卒。昭和25年から民具の収集を始める。昭和54年から13年間、角館町「青柳家」に「民具の館」を開き、「平鹿町農村文化伝承館」の主任に就く。その後、秋田県湯沢市秋の宮温泉郷に秋乃宮博物館を平成4年に開館。（平成22年閉館）。平成24年4月「特定非営利活動法人 油谷これくしょん」を設立。

博覧強記とは・・・「博覧」は広く書物を読んで、多くの物事を知っていること。「強記」は記憶力のすぐれていること。

自然と繋がる不思議な道具たち



★専用駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。車イスをご利用の方などはお申し出ください。

会場：秋田市文化創造館
(秋田県秋田市千秋明徳町3-16)

アクセス：
・JR「秋田駅」西口から徒歩約10分
・路線バス「千秋公園入口」下車徒歩5分

問い合わせ：
NPO法人アーツセンターあきた(秋田市文化創造館内)
TEL 018-893-5656
E-mail info@artscenter-akita.jp